

平成27年2月27日発行
医療法人 北海会
グループ
介護老人保健施設
通所介護
訪問介護
訪問看護
居宅介護支援
訪問介護
福祉用具貸与・販売
複合型サービス
訪問看護

複合型アップルだより



ロコモチャレンジプロジェクト始動!

皆さんは「ロコモ」という言葉を耳にしたことはあるでしょうか？

これは、筋肉・骨・軟骨・椎間板といった運動器のいずれか、もしくは複数に障害が起き、歩行や日常生活に何らかの支障をきたしている状態のことです。高齢者に限らず若い人でも、運動習慣がなくなり、高年齢に限りず若い人でも、「毎日の生活習慣を見直す必要があります」と言われても、急にスポーツはハードルが高いし、一人では長続きしないです。そこで、当施設では「ロコモチャレンジプロジェクト」をスタート致しました。

このロコモ体操を始めよう

もともと、車椅子の方でも安全に出来る体操は行っていました。ここに新しく「大人のラジオ体操・みんなの体操・脳体操」を追加し、大幅に運動の機会を増やしました。毎日同じ時間、職員も一緒に行うことで運動習慣が作れ、体内リズムを整える効果があると考えています。実際に開始してみると大きな驚きがありました。



普段は座ったままの人や、運動にあまり興味を示されない方も、ラジオ体操が始まると立ち上がり、足や手を動かさないうえに「大丈夫？」とこちらが心配になるくらいノリノリで体操されています。



認知症予防も組み合わせ

また運動だけでなく、脳を鍛える何かいい材料はないかと探していた時に、東北大学川島隆太教授の「いきいき脳体操」に出会いました。これは簡単な計算や音読に加え、数字や文字をテレビで見ることにより脳を活性化させ、認知症予防につながる取り組みです。スピードが速くてなかなかついていけない人も、ゆっくり徐々にスピードを上げることで楽しく参加できています。

いきいき脳体操

ストロークテスト
文字を読むのではなく
文字の色を答える問題



数かぞえは
数をかぞえることは
脳の前頭野が活発に



「いきいき脳体操」資料より
また、やったことのない体操や計算問題なども、ご利用者同士で相談したり、競ったり、励まし称えることでコミュニケーションが増え、全員の一体感も増しています。職員の方が「ついていけない」「この問題わからない」と楽しんでいくくらいです。新しいチャレンジをしながら健康を維持し、ご自宅では体験できないことをやっていきたくて考えていますので、今後どうぞご期待下さい。興味をお持ちの方は見学大歓迎です。

笑う門には福来たる

正月から大笑い
去る1月11日、複合型サービスでは少し早い鏡開きを行い、ご利用者・職員が無事に新年を迎えられたことお祝いしました。鏡餅を開いた後は皆様が楽しみにされているメイニイベントであるゲーム大会の幕開けです。お正月のゲームと言えば双六・羽子板・カルタ等いろいろありますが、やはり一番は目隠しをして皆さんで笑うことが出来る「福笑い」です。

みんなで楽しく福笑い

ご利用者様は目隠しをされ、横について職員から顔のパーツを渡されのつべらぼうのおかめの顔に置いていくのですが、職員からは「目」・「鼻」・「口」・「眉毛」何を渡されたのか解らずに、どこに置いていいかも分からず自分の感覚と周りの声だけを頼りに置いていくので結果は・・・



出来上がったおかめの顔を見て安心される方、びっくりされる方いろいろおられました。最後は出来上がったおかめと一緒に記念撮影し皆さん今年一番の笑顔で写真に写っておられました。

今年も皆さんと一緒に多くの笑顔を作っていけるよう職員一同、毎月さまざまな行事を企画し、ご利用者様と一緒に楽しめたらと思っております。どうぞ今年も宜しくお祈り致します。



『複合型サービス』の対応事例をご紹介します

『複合型サービス』の4つのサービス

訪問看護サービス

病気や障害をもった人が住み慣れた地域や家庭で、その人らしく療養生活を送れるように、看護師等がご自宅を訪問・看護ケアを提供して支援を行います。

通いサービス（デイ）

1日15名の少人数制を採用。昼食・夕食・入浴提供可能。またアップル登美ヶ丘では、独自に理学療法士・作業療法士を配置し、必要に応じてリハビリを実施しています。

訪問介護（ヘルパー）

ご自宅に訪問し、安全確認、排泄・更衣介助などの身体介護から、掃除洗濯など家事支援を行います。通いサービスの顔なじみの職員が訪問致します。

泊まりサービス（ショートステイ）

1日6名までお泊まりいただける「個室」をご用意しています。通い慣れた場所で、顔なじみの職員が対応するので安心。必要に応じてロングステイもできます。

介護保険サービスには、デイサービス、ヘルパー派遣、ショートステイなど自宅に住み続けながら受ける在宅サービスと、特養・老健などに入所して受ける施設サービスがあります。今回ご紹介する「複合型サービス」は、平成24年4月に厚生労働省が新たに打ち出した地域に密着した新しい形のサービスです。今回はその複合型サービスを少しでも皆様にご理解いただけるように、対応事例なども踏まえながらご紹介していきます。

まず右図にあるように、複合型サービスには4つのサービス機能があります。「訪問看護」「通所デイ」「ショート」「ヘルパー」となります。本来この4つのサービスを利用する場合は、ケアマネジャーに介護計画をたててもらい、4つ別々の事業所と契約する必要があります。

「複合型サービス」に登録した場合は、4つのサービスを提供する看護師・介護福祉士や、このサービスの組み合わせを相談する介護支援専門員も在籍しているので、デイでも、ショートでも、訪問看護でも、訪問介護でも同じ顔なじみの職員が関わることでき、安心感を感じていただきやすいサービスとなっています。この4つのサービスは組み合わせ自由であり、登録料金はサービス利用

複合型サービス ここが特徴！！

『理学療法士を配置して、専門的なリハビリを実施！（追加料金不要）』
『ロコモチャレンジプロジェクトで、体と脳の体操を毎日実施！』

「複合型サービス アップル登美ヶ丘」の新たなサービスとして、**理学療法士を独自に配置**し、リハビリが必要な方への機能訓練を行い、定期的な身体の評価を実施しています。また今年1月より**ロコモチャレンジプロジェクトを本格稼働**させており、**看護・リハビリ強化型の小規模ホーム**になります。複合型サービスアップル登美ヶ丘は、医療法人を母体にもち、介護老人保健施設アップル学園前として16年間培ってきた安心の看護ケアと信頼のリハビリを複合型サービスにも導入し、地域に密接にかかわることのできる新しい在宅支援スタイルを提案致します。（ ↓ 複合型サービスリハビリスケジュール）

	月	火	水	木	金	土	日
午前	理学療法士 個別リハビリ	理学療法士 個別リハビリ	理学療法士 個別リハビリ	理学療法士 個別リハビリ	理学療法士 個別リハビリ		
	生活リハビリ 個別プラン	生活リハビリ 個別プラン	生活リハビリ 個別プラン	生活リハビリ 個別プラン	生活リハビリ 個別プラン	生活リハビリ 個別プラン	
午後	ロコモ チャレンジ	ロコモ チャレンジ	ロコモ チャレンジ	ロコモ チャレンジ	ロコモ チャレンジ	ロコモ チャレンジ	ロコモ チャレンジ

回数の増減にかかわらず定額料金となります。（食費・日常生活品費・宿泊費などは回数に合わせて費用が発生します）サービスの組み合わせや利用回数については、介護支援専門員が本人の介護認定、身体状況、家族の介護負担や個々の家庭事情などを考慮した上で、本人家族の希望を聞きながら決定していきます。

この複合型サービスでは、一人暮らしの方の毎日の服薬の確認や、デイ利用以外の日も訪問にて安否の確認をすることもできます。またご家族の就労や介護負担軽減のため夕食後（19時ごろ）までのデイ延長や、デイをそのままショートに切り替え泊まっていたりすることも可能な施設です。通常の小規模ホームと違い、看護師が5名在籍し、本人の体調管理や、医療処置が必要な方の受入も行っています。最期まで自宅でみてあげたいという家族の思いに寄り添える施設となっています。

職員募集

○クリニック看護職（パート）
時間…8時45分～12時15分
週2～3日（土・日午前診交替で勤務できる方）
時給…看護師1505円 准看護1405円
内容…クリニックの看護業務
連絡先 ☎ 0742-51-2200（平岡）

介護老人保健施設アップル学園前、複合型サービス アップル登美ヶ丘



複合型サービス アップル登美ヶ丘

登録定員：25名 少人数制
「通いサービス」1日15名
「泊りサービス」6個室完備
「訪問介護サービス」
「訪問看護サービス」

随時 見学・体験利用を受け付けております。

（問い合わせ）担当 中山
TEL 0742-52-9191

※必要に応じて、24時間365日訪問します。